

ごあいさつ

この度、当院の広報誌「くろかわらばん」がようやく発刊の運びとなりました。

近年、精神医療を取り巻く状況はゆるやか且つ着実に、あるいはめまぐるしく変化しつつあります。

例えば、治療薬においては、SSRIという新世代の抗うつ薬が開発されほぼ主流になってきましたし、非定型精神病薬と称する新しいタイプの薬剤も普及し、多くの方々のお役に立ち始めました。また、アルツハイマー型認知症の治療剤もほぼ定着してきました。

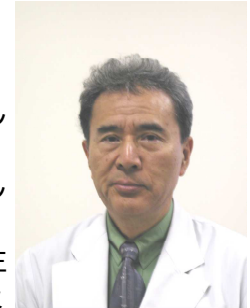
一方、法制面では主なものを挙げますと、障害者自立支援法が施行され地域支援体制が強化されましたし、これに関連して社会復帰の困難であった方のための退院促進支援事業も始まったところです。医療法も一部改正され、医療安全の義務化が打ち出されました。後期高齢者医療制度への移行は最も目新しい出来事でした。

ほかには、病診連携つまり病院とかかりつけ医間の適切な連携が重要と言われていましたが、近隣の公立病院では更に発展的にネットワーク作りをして、よりスムーズに進めるという動きもあります。

こういう変化の中で、私たち黒川病院の職員はどう対応しているのか、地域の方々のためにどう応えていくべきなのか、これらをご理解いただくためにはどうしたらいいのか、話し合いました。その結果、まず広報誌の刊行が急務ということになり、広報委員会を発足させた次第です。

精神科病院は様々な職種の人から成り立っておりますが、「私達は地域の方々に愛され安心して利用できる病院をめざします」の理念のもと一丸となり各自職務に励んでおります。それぞれの専門分野の立場から、診療に関わる活動内容を逐次紹介させていただくという形になるうかと思えます。

広報委員は、年3～4回を努力目標にしたいと意気込んでおります。私たちの病院を安心してご利用いただくべく、親しみやすい広報誌にしたいと考えております。



院長 関野 敏

私たちは地域の方々に愛され
安心して利用できる病院をめざします



基本方針

- 1.地域のニーズに
こたえる
- 2.温もりのある医療
サービスを提供する
- 3.チーム医療の充実
を図る

当院は転倒による骨折予防に ヒッププロテクターをお勧めいたします

ヒッププロテクターとは？

ヒッププロテクターとは、高齢者の転倒時に多く発生する大腿骨頸部骨折のリスクを低減するためのものです。

当院では今後転倒による大腿骨頸部骨折が予想される方々に対して、なるべく骨折を防止するためにヒッププロテクターの使用をお勧めしています。対象となる患者さんには、今後、担当の看護師から個別に詳細についてご連絡させていただきます。

但しこのヒッププロテクターは骨折の危険性を少なくするものであり、骨折を完全に防げるものではありません。

A パンツタイプ



B ベルトタイプ



-編集後記-
広報誌作成にあたり最初はどうかと思いましたが、第1号が完成しホッとしています。これから冬本番となりますが風邪など体調くずさないようおたがい気をつけましょう。
(M.Y)

外来診療のごあんない

診療科：精神科 内科 歯科

診療日：月曜～金曜日

(土日祝祭日は休診いたします)

ただし、再来の方のみ第1、第3土曜日午前診療を行います。

受付時間：午前8時30分から11時まで

診療時間：午前9時から (診療は午前のみとなります)

もの忘れ、児童外来を受け付けています。

児童外来は予約制です。

平成21年1月5日より初めての方は予約制となります。

相談窓口

初めての方の予約に関して、また診療に関する事や年金、制度の件でお困りの事がございましたら、ご相談を受け付けております。

0254-47-2422 相談員まで

事務からのお願い

月に1度、保険証を窓口へお見せください。

- ・健康保険証
- ・後期高齢者医療被保険者証
- ・限度額認定証

変更がありましたらすぐにご連絡ください。

請求書は毎月15日前後に郵送しておりますので月末までにお支払いください。



患者さんと育てたサツマイモが大きく実り、先日、焼き芋にして食べました。患者さん達はホクホクの焼き芋に目を輝かせ美味しそうにほおばっていました。

医療法人 白日会 黒川病院
〒959-2805
新潟県胎内市下館字大開1522番地
TEL0254-47-2422 FAX0254-47-3181
作成:黒川病院 広報委員会